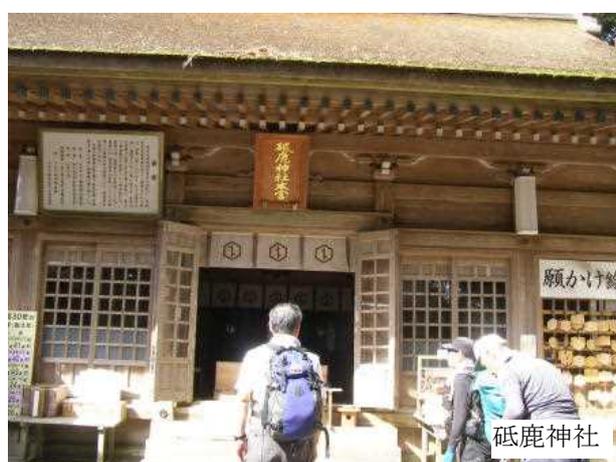




愛知県の豊川市にある本宮山と五井山である。23人の参加者のうち男は5人。今回もバーサマ天国である。皆さんの話している内容から見ると、私が登ったところの話が多いので、何処かで会っている可能性もあるが、名前までは出てこない。バーサマ方の話を聞いていると、かつて良く会ったIナバのバーサマは今では外出も不可能になったとか、Kザマのバーサマは孫の送り迎えがまだ終わらないとのことで山には復帰できない、などの噂話を聞いた。今回は靴マーク2であるので、1日目の歩行時間が3時間で2日目は4時間である。ジーサマの中には、かつては劔岳の北陵などもこなしていたが年取ってこのような山が主体になったと言っている人もいた。皆同じだ、俺だけではない。ただしこのジーサマ、週3回の割で山登りをしているとのことである。今回はジーサマの中では俺は下から2番目みたいだ。

ツアーリーダーは鈴木さんを頭にして清野さんがサブ、みんな“楽なコースだと思ってきたのに清野さんがいるからきついのか？”との感想であった。

本宮山(789m)は三河の高尾山と呼ぶ人もいるようである。しかしこの山は山頂近くに駐車場がある。高尾山はそこまで落ちぶれてはいない。立派な砥鹿神社もあるので、それなりの格式のある神社であると思



えるのであるが、やはりろくでもない道や不相応な駐車場を作るのは、ハゲタカ政治家の仕事か。とはいえこの日は日曜日でもあり家族連れなどの多くの人に出会った。登山道も最初のうちはゆったりとした道であったが、徐々に岩場なども出てきて傾斜もきつくなってきた。今の俺にはこれ以上きつくなるとお手上げである。まあ悪口ばかりも言えない。我々の行程もここまでで、降りは駐車場からバスで降りた。

ツアーリーダーが裏話をしてくれた。今回のツアーは三河湾に沿った海沿いにある西浦温泉の銀波荘に泊まるのが最初に決まっておき、何処か良いコースはないかと探したが、近くにある本宮山と五井山であった、とのことである。本当かどうかはわからない。おかげで朝食など贅沢ともいえる内容であってその点では大いに満足であった。

2 日目は五井山(454m)である。国坂峠(220m)まではバスで行って五井山に登り、あとは降り中心であるが小さな登り降りを繰り返しながらの、全体 4 時間のコースである。雨が降りそうな出だしであったが何とかもった。本宮山と違って岩場もなくのんびりした登山道を楽しんだといった感じである。

